

2021年8月1日

今回のおすすめメニュー

『島はぼくらと』

著者：辻村 深月

出版者：講談社

請求記号：913.6ツ

所蔵館：中央館

No image

ちょっとあじみ

瀬戸内海に浮かぶ小さな島、冴島。朱里^{あかり}、衣花^{きめか}、源樹^{げんき}、新^{あらた}の4人は毎日フェリーで本土の高校に通う。離島ならではの風習や価値観、卒業後の進路や人生にそれぞれの想いが交差する。島で生まれ育った人、島に移住してきた人、島のために働く人…。様々な事情を抱え不器用ながらも、島を想う気持ちがひしひしと伝わってくる。

「行ってらっしゃい」と「行ってきます」、「おかえりなさい」と「ただいま」。当たり前前に交わしている言葉に胸が熱くなる。

いつかは旅立つときがくる、すべてのひとへ。

サイドメニュー

『スロウハイツの神様 上・下』

著者：辻村 深月

出版者：講談社

請求記号：913.6ツ

所蔵館：勝連館

No image

No image

『島はぼくらと』に登場したあの人のおはなし。そんなバックがラウンドがあったんだなあとお楽しみする1冊です。